

2019.5
新緑
第42号

からたち



撮影者/内科・消化器内科部長 菅 偉哉「場所：中山熊野神社」

地域から親しまれ、信頼される病院を目指します

患者さんに良質で
安心な医療を
提供します

医学・医療技術の
研鑽に努め、
最新の医療を提供します

地域福祉の向上と、
疾病予防策を
実践します

風通しの良い、
明るく働きがいのある
健全な職場を目指します

p.2 |特集|「シリーズ 医学ア・ラ・カルト」 子宮体がんのお話

p.3 部署紹介(薬剤科)、プリセプティナー

p.4 認知症予防について

p.5 柳川消防：救急救命士病院実習実施施設の取り組み

p.6 4月から新スタート!!! 脳神経外科、柳川病院 出張健康講座のお知らせ

p.7 着任医師紹介・退職医師紹介



一般財団法人 医療・介護・教育研究財団

柳川病院

子宮体がんのお話

柳川病院 産婦人科部長
久留米大学医学部名誉教授 嘉村 敏治 先生

子宮体部について

子宮は胎児を育てる大事な臓器です。子宮は一つに見えますが子宮体部と子宮頸部という2つの部分から成り立っています。子宮体部は子宮内膜という組織が内張りをしています。子供を産むことのできる年代の女性では子宮内膜は卵巣から出るホルモンの作用で厚くなり、妊娠した場合は受精卵から胎児のゆりかごになります。妊娠しなければ剥げ落ちます。これが月経です。一方子宮頸部は硬い組織できていて、精子の通り道になると同時に、妊娠を維持する機能があります。

子宮体がんとは

子宮体がんは子宮体部にある子宮内膜から発生します。体がんの発生にはエストロゲンという女性ホルモンの異常が深く関わっています。このホルモン異常が認められる場合、子宮内膜増殖症という段階を経て子宮体がんが発生する可能性が高くなります。

子宮体がんの患者さんは近年増加しており、子宮頸がんよりも多くなってきています。

体がんになりやすい方

不妊症、肥満、月経不順がある女性の中にはエストロゲンの異常が認められることが多く、子宮体がんになりやすいと言えます。その他にも高血圧、糖尿病、近親者に乳がんや大腸がんにかかった方がいることなども体がんの危険性があります。

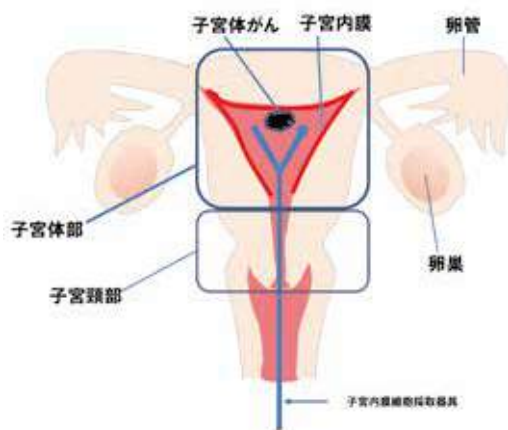
どんな症状がありますか？

最も多い自覚症状は不正出血です。月経以外の出血は不正出血です。閉経後、あるいは更年期での不正出血は特に注意が必要です。不正出血がなくても月経不順や乳がんにかかったことのある方は注意が必要です。

検査法は

子宮頸がん検診と同じように、子宮内膜の検査も外来でできます。検査法は子宮内膜の細胞を採取する子宮内膜細胞診と子宮内膜の組織を採取する子宮内膜組織診があります。どちらも子宮の中に細い採取器具を挿入して細胞や組織を採取します。

高齢の方で子宮の中に器具を挿入することが難



しい方に対しては、超音波断層法検査やMRI検査で子宮内膜の状態を調べます。これらの検査は有用な検査ですが、早期のがんを検出できない可能性があります。

どのように治療をしますか？

基本的な治療は手術です。手術は子宮、卵巣、卵管、リンパ節を摘出します。摘出した臓器は詳しく病理学的検査を行い、がんの拡がり来决定します。がんの拡がりによって再発の危険性がわかります。再発の危険性が高ければ抗がん剤治療や放射線治療を追加することがあります。手術ができない場合は抗がん剤治療や放射線治療を行います。

妊娠を望んでいる若年女性でごく初期の子宮体がんと診断された場合は、ホルモン剤による治療の適応になることがあります。

終わりに

子宮体がんはいろんながんの中でも治りやすいがんの一つです。それは症状である不正性器出血が早期から出現するので、初期の段階で見つかることが多いからです。がんが子宮の中にとどまっている状態で治療すれば80%以上の方は治ります。

茶色のおりものも不正性器出血の一つです。少しずつ出血すると膣から外に出てくるまでに時間がかかり、血液は赤い色から茶色へと変化します。

子宮内膜の検査は大腸や胃の検査のように検査前の絶食や下剤などの前処置は必要ありません。不正出血がある方の中で、もう一度出血があったら婦人科に行こうと考えておられる方が少なくありません。一度でも不正出血があったら、すぐに婦人科を受診して検査を受けましょう。

ⅢⅢ 部署紹介(薬剤科) ⅢⅢ

薬剤科の中心とも言える業務として、調剤業務があげられます。調剤業務とは、医師が処方した薬剤の内容を吟味し、処方内容と準備した薬に相違がないかチェックを行ったうえで払い出す業務のことで、薬物治療のスタート部分を担っています。そのスタート地点で専門的な知識を持った薬剤師が関わることで、患者様に安全で適切な治療ができるとの思いを持って業務を行っています。

柳川病院では、抗がん剤治療も実施しています。厳密な調製が必要である抗癌剤は、薬剤師が細心の注意を払って特殊な装置を用いて無菌的に作業を行っています。また、抗がん剤治療を受ける患者様の不安を少しでも軽減できるように、外来や病棟で抗がん剤治療の意義や副作用の説明なども行っています。

その他に、病棟薬剤業務にも取り組んでいます。各病棟に専任の薬剤師を配置し、患者様に投与される薬剤の準備、医師・看護師をはじめ他職種との連携、患者様に薬剤師の専門性を生かした服薬

薬剤科は、薬剤師 5 名 調剤助手 1 名の計 6 名で業務を行っています。

※業務内容：医薬品管理・供給、内服・外用薬・注射薬調剤、持参薬鑑別、抗癌剤無菌調製、高カロリー輸液無菌調剤、院内製剤調製、病棟薬剤業務、医薬品に関する情報提供などの業務を行っています。



指導を行っています。患者様に安心して薬剤を飲んでいただけることで、入院中だけでなく退院後の薬物治療に対するアドヒアランス・コンプライアンスの向上につながればと考えています。



プリセプティナー

H30年4月に入職した看護師2名から、プリセプティナー修了式を終えて、一年を振り返った感想をもらいました。

一年を振り返って

B病棟 松藤 えり

看護師として働くようになり、一年が経ちました。日々覚える事・学びが沢山あり、あっという間に過ぎた一年でした。

最初は初めての事ばかりで、何をすることも時間が掛かり患者さんにはもちろん先輩方にも迷惑を掛けているのではないかと悩み、これからやっていけるのか不安に思ったり自分の知識不足・技術の未熟さを痛感し落ち込んでしまう事も多くありました。しかし、患者さんに温かい声を掛けて頂いたり、先輩方に優しく一から丁寧に業務内容を教えて頂いていく中で少しずつ自分にも出来る事が増えました。

4月から看護師になり二年目を迎えますが、これからも感謝の気持ちを忘れず日々の業務に取り組んでいき、自分の目指す看護師像に少しでも近づける様になりたいです。

一年間の学び

C病棟 米倉 彰人

現在C病棟で働いており、今年の4月で二年目になります。去年は看護師としても一年目であり、不安ばかり感じていましたが、病棟での業務内容や、看護師として必要な技術などを、病院の先輩方が優しく丁寧に指導して下さいましたので、楽しく働く事が出来ています。看護師間だけでなく、医師やリハビリスタッフなど他職種が密接に協同しているので、様々な分野の特徴も学ぶことが出来ています。しかしそれでも日々学ぶことが多く、まだまだ課題ばかりある状況ですが、今後も学習を継続して看護師としての知識・技術を身に付けていきたいと思えます。この一年間での学びの中で、特に今後も忘れないようにしたいことは、看護師としての責任の重さと、精神的なケアの重要性についてです。看護行為の中には患者さんの命に関わることもあるので、これからも初心を忘れずに分からないことは先輩に確認しながら行い、また患者さんはどんな病気やケガがあっても入院するという事だけで不安や悩みを抱えているので、一人ひとりの患者さんと真摯に向き合い、患者さんが柳川病院に入院して良かったと思えるように看護を提供し、心のケアを大事にすることが出来る看護師を目指していきたいです。

認知症予防について

認知症とは、これまで記憶していたものが思い出せなくなったり、日常生活の簡単な動作が今までどおりにできなくなったりする症状を指します。老化とともに人間の体と脳の機能は衰えていきますので、現在の医療技術では認知症を完全に防ぐことは難しいです。

家電製品などであれば、故障しても部品を交換することで新品同様に機能を取り戻せますが、脳の部品を交換することはできません。私たちにできることは、日ごろの生活の中で認知症にならないよう規則正しい生活習慣や適度な運動などを取り入れ、健康に気を配り生活していくことが大切です。

今回、日常生活で実践できる認知症予防法についてご紹介します。

① 知的トレーニング

知的トレーニングとは、パズル・計算・暗記・間違い探しなど、脳を使うトレーニングのことです。

② 筋力トレーニング

国の疫学研究では、週3回30分以上の運動を行っている人は、行っていない人に比べ認知症発症のリスクが40～50%下がっていると報告されています。運動メニューは散歩やストレッチなどのほかに太極拳やヨガ、スイミングスクールなど趣味を兼ねてできるものでも良いでしょう。また、運動と認知トレーニングを組み合わせた「※1）コグニサイズ」もおすすめです。

③ デュアルタスク（二重課題）

デュアルタスクとは、同時に2つの運動をするトレーニングです。例えば「テレビを見ながら洗濯物をたたむ」

といった動作もデュアルタスクにあたります。また「動物の名前を声に出して歩く」「運動をしながら簡単な計算をする」など運動を主課題として、付加できる認知課題もよいです。

このように同時に2つの動作をすることで、脳の前頭葉の血流が活発になり、脳機能の低下を予防すると言われています。

④ 五感を刺激する

人間の五感（触覚、嗅覚、視覚、味覚、聴覚）を刺激することも認知症予防に良いとされています。ハンドセラピーや懐かしい香りを嗅ぐことで脳に刺激を与え、またリラックス効果もあります。

※1）コグニサイズは国立研究開発法人 国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知トレーニングを組み合わせた、認知症予防を目的とした取り組みの総称です。

STEP 1
コグニション課題
 両足で立って、しっかり考えながら1から順に数をかぞえ、「3」の倍数では、手をたたきます。

STEP 2
エクササイズ(ステップ)課題
ステップを覚えます。
 ①右足右へ→②右足戻す→③左足左へ→④左足戻す
 (①～④を繰り返します)
 リズムよくステップします

STEP 3
コグニサイズ
コグニステップ
運動しながら、脳を刺激する
ステップ運動+3の倍数で拍手

右横・左横にステップ
 ※1～4を1セットとして、約10分間繰り返す。

両足をそろえ、背筋を伸ばして立つ。
 大きく動かす
1 右横に大きくステップする。
 自分側から見た足の動き
 ※足の動きを示す図は、自分側から見たもの(以下同様)。

拍手!
2 右足を元に戻す。
3 左横に大きくステップして、拍手する。
4 左足を元に戻す。ここまでが1セット

出典：国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 「コグニサイズ」

【注意】 無理をしないで徐々に行ってください。ストレッチをしてから開始する。立って行うトレーニング中の転倒に注意（足腰が弱い高齢者の方は転倒防止のマットや手すりのある場所で行いましょう）

救急救命士病院実習実施施設の取り組み

看護部長 井上由美子

柳川病院では、H30年1月15日より、柳川消防救命救急士の病院実習実施施設として取り組み、現在5名の救急救命士の実習を無事に終了することができました。柳川病院では、他施設の大病院のように救急搬入台数や重症患者が多くないため、実習施設病院としてお役に立てるのか心配していましたが、救命士の方々と相談し実習内容のプログラムを考えました。そこで、HCU病棟（高度治療室）に常駐してもらい、救急車搬入時の対応や手術室、心臓カテーテル治療、内視鏡治療などの見学および実習を中心に行えるようにしました。さらに、HCUでの心臓手術後や心筋梗塞カテーテル治療後などの重症患者対応、また、大病院ではあまり経験できないルート確保などができるように実習内容を検討し、実施することができました。副院長をはじめ、循環器部長、心臓外科部長、内科部長、麻酔科医師などの指導や協力により、満足して頂けるような柳川病院での8日間の実習ができていたのではないかと感じています。実習施設として取り組んだことで、柳川消防との連携をより深めることができ、地域における急性期病院としての役割をしっかりと果たしていくことに繋がっていくのではないかと実感しています。今後も、より内容の充実を図り、実習施設としての質を高めていきたいと思っております。

手術室実習



HCU 実習



救急外来実習



心臓カテーテル室実習



4月から新スタート!!! 脳神経外科

当院では4月から脳神経外科の診療が月・火・水・金・土（急患のみ）拡大されました。それに伴い対象となる病気や行っている検査の一部紹介をしたいと思います。

脳血管障害（脳出血、脳梗塞、脳動脈瘤、頸動脈狭窄症、脳動脈奇形など）、頭部外傷後の慢性硬膜下出血腫、顔面神経障害の診断、治療、経過観察などを取り扱っています。

これらの病気はCT、MRI、超音波検査、採血、簡易的認知度テストを用いて行います。

症状に応じて入院対応も可能となり、患者様に安心して受診できる態性を整えています。

当院で対応できかねる症状の場合でも、対応可能な施設への紹介や案内ができるよう心がけていきたいと思っております。

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	劉	劉	劉	休診日	劉	劉（第2,3,4,5）
午後					緒方	

※第1土曜日は休診 受付時間 【午前】 8:30～11:00 【午後】 13:30～16:00



柳川病院

出張健康講座のお知らせ

柳川病院では、公民館等で行う地域デイサービスの出前講座や企業・団体での講話など、出張健康講座のご依頼に対応しております。

① 講座依頼対応可能な日

原則、月曜日～金曜日となります。時間帯はご相談に応じます。

② 講演の内容

「がんの予防」「生活習慣病の予防」「認知症の予防」「腰痛膝痛の予防」など、健康維持のための内容を取り揃えております。

ご希望の内容をお伝えください。

（当院の診療都合等によりご要望の内容にお応えできない場合がございます。）

③ その他

- 講演対象の人数は、約20人以上が目安となります。

- 調整の都合上、1ヶ月前までにお申し込みください。

④ お問い合わせ

柳川病院 経営企画課（担当；山本、大久保）

TEL 0944-72-6171

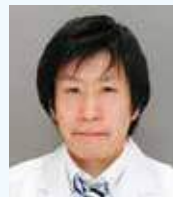


着任医師紹介



内科
おの みき
大野 美紀

出身地：長崎県長崎市
趣味：映画鑑賞
資格：日本内科学会認定内科医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本肝臓学会専門医
日本消化器病学会専門医
「患者様や地域の先生方に貢献できるよ
う日々精進して参ります。宜しくお願い
致します。」



内科
よしお ともかず
吉尾 智一

出身地：大分県中津市
趣味：釣り
「よろしくお願ひします。」



外科
しげよう ひろな
執行 ひろな

出身地：福岡県久留米市
趣味：ミュージカル鑑賞
「宜しくお願い申し上げます。」



整形外科
よしざと ひろむ
吉里 広

出身地：沖縄県うるま市
趣味：楽器演奏、運動
「勉強中の身ですが、一生懸命頑
張りますので、どうかよろしく
お願ひします。」



脳神経外科
りゅう けん
劉 軒

出身地：愛知県名古屋市
趣味：映画鑑賞、アウトドア
資格：日本脳神経外科専門医
「平日はほぼ毎日外来診療を行っております。頭痛、
めまい、手足のしびれ、物忘れなど脳に関わる全て
を診ております。ぜひお気軽にご相談下さい。」



内分泌代謝内科
甲状腺外来
糖尿病外来

なかむら ゆい
中村 由育 非常勤（水曜）

循環器内科

よしが たくみ
吉賀 巧 非常勤（金曜午後）

泌尿器科

うえむら けいいちろう
上村 慶一郎 非常勤（木曜）

泌尿器科

くまがえ ひさし
熊谷 壽二 非常勤（第2、第4土曜）

泌尿器科

くろせ ひろふみ
黒瀬 浩文 非常勤（火曜）

退職医師紹介

内科

かきうち せいや
垣内 誠也 常勤
(非常勤にて金曜日、内視
鏡検査に来られます。)

整形外科

おおば ようすけ
大場 陽介 常勤

内分泌代謝内科
甲状腺外来
糖尿病外来

よしのぶ さとこ
吉信 聡子 非常勤

循環器内科

ささき もとき
佐々木 基起 非常勤

泌尿器科

はやししゅういちろう
林 秀一郎 非常勤

泌尿器科

ひらの たいし
平野 泰詞 非常勤

泌尿器科

うえだ こうすけ
植田 浩介 非常勤

外来診療担当医一覧表

令和元年5月14日現在

受付時間

(日・祭日は休診)

午前 8:30 ~ 11:00
 午後 13:00 ~ 16:00 [血液内科(木)]
 13:30 ~ 16:00 [脳神経外科(金)]
 13:30 ~ 15:30 [産婦人科(火・水・木)]

※急患については、この限りではありません。

※都合により診察日・時間が変更になる場合がございます。確認のうえ来院ください。
 ※お問合せの電話については、急ぎの用件を除いては、午後からのお電話にご協力お願い致します。
 ※「担当医」の表記については当該診療科の当番医が診察・診療を行います。

外来担当医表			月	火	水	木	金	土
内科 消化器内科	午前	新患	於保和彦	吉尾智一	大野美紀	菅 偉哉	森山悦子	担当医
		再来	菅 偉哉	菅 偉哉	於保和彦	吉尾智一	於保和彦	吉尾智一
			森山悦子	大野美紀	森山悦子		大野美紀	
血液内科	午後					大屋周期		
肝臓外来 (第2土曜日)	午前	(下記※1参照)						宮島一郎
ピロリ菌外来 (第1・3月曜日)	午後	(下記※1参照)	於保和彦					
内分泌代謝内科 甲状腺外来 糖尿病外来	午前	新患・再来			中村由育		永山綾子	廣松雄治
	午後	再来(予約)			中村由育		永山綾子	
循環器内科	午前	新患	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
		再来		松本徳昭	野原 夢	吉岡 励	吉賀 巧	(急患のみ)
心臓血管外科	午前			土井一義		土井一義		
外科 消化器外科 肛門外科 乳腺外科	午前	新患・再来	貝原 淳	岐部史郎	貝原 淳	永野剛志	貝原 淳	担当医
		再来	永野剛志		執行ひろな		岐部史郎	
整形外科	午前	新患・再来	野崎 修	吉里 広	吉里 広	野崎 修	野崎 修 (第1.3.5)	野崎 修 (第2.4)
		新患	吉里 広	野崎 修			吉里 広 (第2.4)	吉里 広 (第1.3.5)
産婦人科	午前	新患・再来	嘉村敏治	嘉村敏治		嘉村敏治	嘉村敏治	
	午後	新患・再来		嘉村敏治	寺田貴武	嘉村敏治		
皮膚科	午前		辛島正志	辛島正志	休 診	辛島正志	辛島正志	辛島正志
泌尿器科	午前			黒瀬浩文		上村慶一郎		西原聖顕 (第1.3.5) 熊谷壽二 (第2.4)
脳神経外科	午前	新患・再来	劉 軒	劉 軒	劉 軒	休 診	劉 軒	劉 軒 (第2.3.4.5)
	午後	新患・再来					緒方敦之	
健診センター	午前		喜多奈穂	喜多奈穂	岩本元一	喜多奈穂	喜多奈穂	
検査担当医表			月	火	水	木	金	土
放射線科	午後				小金丸雅道			
専門エコー外来	午後						黒松亮子	
内視鏡検査	(下記※2参照)		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
			向笠道太		城野智毅	渡辺靖友	垣内誠也	

※1 ご希望の場合は、詳しい診療内容をお問合せください。

※2 内視鏡検査は原則消化器内科で診察のうえ検査実施となります。

柳川病院 (代表) TEL 0944-72-6171

地域医療連携室 TEL 0944-74-8145 / FAX 0944-74-8165

柳川病院 患者会

～翠(みどり)の会の募集案内～

柳川病院では、病院スタッフ(医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士) & 柳川病院に通われている患者さんで「翠の会」という患者会を立ち上げています。

【会 員】 60～80代の10名程度の方が在籍中
 【活動内容】 勉強会や料理教室、情報交換会、ウォーキング大会等。患者さんが日頃困っていることや悩み事の相談窓口ともなっています。また、会員の方は、月刊「糖尿病ライフさかえ」を毎月無料で読むことができます。
 【年会費】 3,600円(年度の途中入会の方・月払いとなります)

糖尿病の患者さん、糖尿病に関心のある人、どなたでも入会することができます。

【参加希望の方】

柳川病院 翠の会事務局

TEL 0944-72-6171

皆さまのご入会お待ちしております！(森)まで

からたち第42号 発行/2019年5月 編集/柳川病院広報委員会 発行者/一般財団法人 医療・介護・教育研究財団 柳川病院

〒832-0077 福岡県柳川市筑紫町29番地 TEL0944-72-6171 (代表) FAX0944-72-2092 <http://www.yanagawa-hsp.jp/>